

指定管理業務運営状況評価表（所管課記入用）

所 管 課	にぎわい観光課
評 価 日	令和8年6月17日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 指定管理施設の概要

施設名称	藤岡市譲原農産物処理加工施設天神茶屋	所在地	藤岡市譲原1093番地2
設置目的	遊休農地の解消、農家所得の向上、都市住民との交流、山村風景の維持・回復及び就業の場の確保、山村地域の活性化を推進するため		
業務内容	(1)農産物の加工(2)農産物その他の物産の販売(3)そば打ち体験とその指導(4)その他市長が必要と認めた事項		
施設概要	敷地面積：2,647.14㎡ 延床面積：196.24㎡ 構造：木造1階 開設日：平成10年4月1日 主な施設：食材供給施設（食堂）、農産物加工施設（水車小屋）		
指定管理者	天神水車管理組合	指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日 令和8年4月1日～令和13年3月31日
		選定方法	非公募

2. 施設の運営について

《評価項目》

- S：仕様書、協定書等で定められた水準以上
A：仕様書、協定書等で定められた水準に達している
B：施設運営等に支障はないものの、仕様書、協定書等で定められた水準に達していないものが一部ある
C：仕様書、協定書等で定められた水準に達しておらず、早急な改善・勧告が必要である

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
施設設置目的 との整合性	施設の設置目的に沿って運営されている	A	A	
平等利用	特定のものに有利あるいは不利な取り扱いをしていない	A	A	
自主事業	利用者のニーズに合った事業の実施など、サービスを向上させる 取組みを実施している	A	A	
経理状況	施設の管理運営に係る経理の内容は適切である	A	A	
収支状況	経営状況等に問題はない	B	A	前年度収支が赤字だったが、黒字に転じたため
	経費削減のための努力をしている	A	A	
連絡体制	市や関係団体との連絡調整が、必要に応じ、適切に実施されてい る	A	A	
利用時間等 の遵守	協定で定めた利用時間、利用日、利用期間が遵守されている	A	A	
管理運営 体制	安全で快適な施設運営ができるための人員が確保されている	A	A	
	協定で定めた人的サービスを、問題なく提供している	A	A	
	労働管理規程等を整備し、従業員の適正な労働条件が確保されて いる	A	A	
	緊急時に迅速に対応できるよう、指揮命令系統が明確にされてい る	A	A	

3. 施設によるサービスの提供について

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
接遇	職員は仕事内容を十分に把握している	A	A	
	職員の接客態度に問題がない	A	A	
	接遇に関する研修を実施し、職員が内容を熟知している	B	B	職員数が少なく、研修は未実施。市主催の研修等があれば参加したいという意向有。
利用者の 満足度	アンケートの実施や意見箱の設置など、利用者の声を現場で聴取 する取組がなされている	B	B	アンケート未実施だが、施設運営に支障はない
	利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組がなされている	B	B	意見等があった際には個別で対応
苦情等への 対応	苦情に迅速かつ適切に対応している	A	A	
	苦情等への対応時に市と指定管理者の責任者等の間で、十分な連 絡が取れるよう、体制が整っている。	A	A	

様式 1

4. 施設の管理状況について

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
施設・設備の 維持管理状況	法定保守点検は、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されている	A	A	
	建物の保守管理が適切に行われている	A	A	
	エレベーター等の設備機器について、定期的に点検や安全確認を行っている	A	A	
	点検によって、異常等が認められた場合、速やかに交換・修繕・調整等の適切な処置が実施されている	A	A	
	備品について、備品台帳をもとに適切な管理がなされている	A	A	
	清掃が適切に行われている	A	A	
警備体制	利用者の安全を保つため、必要な形態で実施されている	A	A	
	鍵の管理は適切である	A	A	
	夜間等職員不在時の警備体制が明確化されている	A	B	警備システム等が入っていない
個人情報 保護	個人情報を適切に保管している	A	A	
	他の目的の為に、個人情報を収集又は使用していない	A	A	

5. 危機管理体制について

評価の観点	評価項目	前年度 評価	今年度 評価	評価理由（前年度と別評価の場合）・特記事項
事故等 への対応	日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されている	A	A	
	緊急事態発生時の職員対応マニュアルが整備され、研修・訓練等が定期的実施されている	B	B	緊急連絡網は作成されているが、マニュアル整備及び訓練は未実施
	事件・事故等が発生した場合、市に遅滞なく連絡されている	A	A	
災害時等 への対応	災害時の対応体制が作られている	A	A	
	防火・防犯等の対応体制がつけられている	A	A	
	災害時の避難誘導や、犯罪の通報等の研修・訓練がなされている	B	B	訓練未実施

6. 総合評価（改善に向けた取組及び今後の方針等）

指定管理者により概ね適切に管理がされている。施設の老朽化や物価高騰など課題も多く厳しい状況下ではあるが、経費の削減に尽力している。収支状況は黒字収益となっているが、令和7年10月1日からメニューの値上げ及び令和8年3月1日から最低賃金の引き上げが黒字の要因であるため、年度当初から賃金引き上げ状態で始まる令和8年度の収支状況は厳しくなると思われるため、対策が必要と考える。 地域に愛されるお店となっているが、県外利用客の来店も多いため、一層邁進し、今後も鬼石地域のにぎわいの創出の一助となることを期待する。
